

# 復興ニュース

68 号  
2012 年  
6 月 25 日

発行：NPO 法人夢ネット大船渡  
大船渡市盛町字内の目 14-15  
HP「夢ネット大船渡」と検索を  
Twitter @KesenShiminFR  
メール  
npoyumenet@bz01.plala.or.jp

## 復興・共生フォーラム

- ◆日時：7 月 14 日（土）13：30 開会
- ◆場所：カメリアホール
- ◆内容：①基調講演  
さわやか福祉財団 理事長 堀田 力  
②事例報告「私たちの地域包括ケア」
- ◆主催：復興・共生フォーラム実行委員会  
さわやか福祉財団

大船渡市の復興は、災害に強いことは勿論、子どもから高齢者まで、障がいの有無にかかわらず誰もが安心して暮らせる、ふれあい・生きがいのある、地域包括ケアの町を目指します。そのため、市民が率直な意見を出し合い、様々な地域の力が協働できる具体的な提案をしていく場として、このフォーラムを開催します。多くの皆さまのご来場をお願いします。

## 相続・借金や債務整理等

### 無料法律相談から見た課題

6 月 9 日午後、大船渡市民交流館カメリアホールで「無料法律相談から見た課題」についての報告・意見交換会が行いました。NPO 法人ヒューマンライツ・ナウによる無料法律相談は、これまで 15 回 127 件となっています。吉田弁護士（東京、渋谷共同法律事務所）の報告から始まった話し合いは、被災者の今後の課題を浮き彫りにしました。



#### ◆ 無料法律相談……件数の多かった相談

①相続問題（法定相続人・遺産分割協議）、②借金や債務整理の問題、③賃貸借問題、④住宅の再建（被災者生活再建支援金等）、⑤証書が津波で流された、⑥離婚など家族関係の相談等が多くありました。

◆今後の課題として ①情報の更なる徹底の必要性、②震災をきっかけとして出てきた家族間の問題、③仮設住宅の期限を意識した住宅再建に関する相談が増える可能性、④より気軽に相談できる態

勢の整備が必要である等の提案がありました。

別項に Q&A（今後連載します）を掲載していますので参照下さい。

今後も毎月 2 回ほど、無料法律相談を開きます。相談期日が未定もありますので、相談のある方は、三鉄盛駅ふれあい待合室へ申し込んで下さい（常に受付しています）。

また、三鉄盛駅ふれあい待合室まで、来られない方は、弁護士が訪問いたしますので、その旨を申し込みの際にお話し下さい。

主催：ヒューマンライツ・ナウ（東京）

協力：夢ネット大船渡

受付：ふれあい待合室 47-3542

#### 7 月の無料法律相談日

7 月 22 日（日）11：00～13：00  
14：00～16：00

7 月 28 日（土）14：00～16：00  
29 日（日）10：00～12：00

相談は一人 30 分、事前申込みが必要です。

申込先：三鉄ふれあい待合室

TEL0192-47-3542

# 第6回復興ほら吹き大会 ②



審査員の皆様



来賓の皆様

楽しいイベントが少ないとの被災者の声に励まされ、第6回復興ほら吹き大会を開きました。

第二部の復興ほら吹き大会には、大阪府から2名、山形県から1名、北上市から1名、地元気仙から5名が出演して頂きました。「復興ほら吹き大会」との名称から、多くの方は復興計画への提言が多く、笑いの中から復興への夢や希望が飛び出した大会でした。



ほら吹き大賞の広田町小松知子さん「私が悟ったところと体の健康」  
宮澤賢治作「雨にも負けず」を気仙語で訳文、「アメッコ（エイサクアメ）にも負けず、雪っこ（酔仙）にも負けず…



立根町の菊地孝さん「国際連合気仙支部総会」最近の国際情勢からよろず相談が多い、「野田総理から金が無いから何とかして…とりあえずJA立根支所から10兆円を送金しよう…



アイデア大賞の三陸町菊地耕悦さん「交通網の大復興」開発鉄道を上宍の釜石線へ、復興バスは1乗車100円市民一人月2回乗車で市内どこでも1時間に1本走る…



大阪の建設会社社長、大西順子さん「私の名前は順吉」来年は200億円を売上、従業員と一緒に世界旅行を行いたい。息子に会社を譲り、居酒屋「順吉」を全国チェーン店に発展させたい。



ユーモア大賞の三陸町岡澤隆祐さん「大災害にも強い大船渡市の将来像」赤崎町から今出山に750mのトンネルを掘り、越喜来湾の半分を埋立し、30万都市をつくろう！



立根町の石川武博さん「復興前進黨がんばっぺし」歌で始まり、大船渡町野々田に、動物園、水族館、大船渡タワー、魚類の歴史記念館、相撲の土俵、大看板を設置しようとして訴えた。



復興大賞の山形県鶴岡市歯科医師の澤田正文さん「ひょっこりひょうたん列島計画」コンクリートを高く積上げた壁に囲まれずとも、豊かな海と共存できる画期的な計画を提案…



全国からボランティアを募集し、沿岸被災地へ何度も足を運び北上市の松田正徳さん「三陸復興にかける夢」被災地の雑草対策に多年草を植えたい。子どもたちの将棋大会を開こう。



大阪の下林浩子さん（75才）夫も子どもも亡くなり、会社も他人に譲り、今は健康体操アドバイザー、フードコーディネーターとして教室を持ち奮闘中、人間その気になれば、やれるもんだと実感中！



司会の三浦京子さん住所「赤崎町大洞」、屋号「洞」、ほら吹き大会にはもっともピッタリの司会者でした。気仙語に精通し、来場者にも大うけでした。

# 震災の記録を県立図書館へ

6月15日、県立図書館副館長らが夢ネット大船渡を訪問し、「県立図書館は震災関係資料を収集している。小さな行事等の資料でもよいのでご寄附をお願いしたい」との要望がありました。

①震災関連の記録集、写真集など、②震災に関する調査報告書・復興に関する計画書など、③震災関連のイベント・セミナー・相談会等のチラシや配布資料など、④個人・団体が作成した手記・文集など、⑤各種の活動記録など、⑥震災に関わる内容のフリーペーパー、ミニコミ誌、チラシなど 多くの団体・個人の皆様のご協力をお願いします。

★ 県立図書館にご寄附ください。下記宛てにお送りください（送料は負担願います）。

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 岩手県立図書館 震災資料担当行

TEL019-606-1730 fax019-606-1731 メール kyodo@library.pref.iwate.jp

## 震災法律相談 Q&A ①

# 震災で全壊した自宅の住宅ローンについて

NPO 法人ヒューマンライツ・ナウ 弁護士 吉田悌一郎

Q 自宅を新築した直後に今回の震災に遭い、自宅が全壊してしまいました。住宅ローンが2000万円ほど残っていますが、この住宅ローンは今後も支払い続けなければならないのでしょうか。

A 住宅ローンは、法律的に言うと、金銭消費貸借契約という契約に基づく借金です。契約は法律的な約束事であり、約束した以上は約束を守らなければならない、つまり、震災で残念ながら自宅が全壊してしまったとしても、住宅ローンをこれまでと同じように支払わなければならないのが原則です。

ただし、銀行や信用金庫などの金融機関によっては、今回の震災に遭われた被災者の方々に対して、一定期間住宅ローンの支払いを猶予しているところもありますので、それぞれご自身の住宅ローンの金融機関に問い合わせてみて下さい。

また、昨年8月22日より、今回の震災で自宅を失ったにもかかわらず住宅ローンを抱えておられる被災者の方々のために、「個人債務者の私的整理に関するガイドライン」という制度が始まりました。この「ガイドライン」を使うと、金融機関との間で話し合いを行うことにより、一定の場合には住宅ローンの免除を受けることができる場合があります。また、この「ガイドライン」を使うと、保証人に請求が行かないとか、金融機関のブラックリストに載らないなどのメリットもあります。

ただし、この「ガイドライン」を利用するためには、金融機関に自分の財産状態を知らせなければならないとか、震災以前に住宅ローンの支払いの遅れがないことなど、一定の要件があります。

この「ガイドライン」の利用を希望される方は、以下の一般社団法人個人版私的整理ガイドライン運営委員会の窓口までご相談下さい。 個人版私的整理ガイドラインコールセンター

0120-380-883（フリーダイヤル） 岩手支部 019-606-3622

\* あくまで一例ですので、実際のトラブルなどについては弁護士に相談することをお勧めします。

## 「こどもまつり」

のびのび子育てサポータースマイルによる、7月例会を「こどもまつり」として、次の通り行います。

親子でヨガ、おはなしころりんの絵本の貸し出しもあります。

- ◆ 7月23日（月）  
9：30～11：30
- ◆ カメリアホール
- ◆ 参加費 1家族100円

問合せ：代表村上（26-2908）、事務局菊地（27-8425）

協力：大船渡市社会福祉協議会・アレルギー支援ネットワーク

## 復興ニュース配布 ボランティア募集中

現在、大船渡市4名と1団体、陸前高田市12名と1団体の方々に、毎月10日・25日の発行日以降1週間以内に配布していただいております。仮設住宅も各地に分散しておりますので、ご協力いただける方ご連絡をお願いします。 夢ネット大船渡 TEL（0192）47-3271



# 手芸内職希望者

取扱団体：NPO 法人夢ネット大船渡  
Tel番号：0192-47-3271



復興ニュースへ  
「手芸商品のカタログをつくります」(5月10日付)、「手芸作品を販売したい方」(6月10日付)



と呼びかけた結果、これまでつながりがあった方を含めて、11名の方から連絡がありました。すでに東京の個人経営の方、大阪や東京のイベントへの出荷など、わずかですが販売につなげることが出来ています。自分の作っている手芸品を販売したい方ご連絡ください。

## 投稿 三陸旅情

大船渡市 斉藤茂樹

盛駅にずーっと停車している列車の中で心に残るひとときを過ごせた。センター星雲の利用者の「華の会」の皆さんと共に久しぶりに胸弾む思いをして、いっとき昔のことを忘れて、カラオケにたのしい会話に美味しいお昼にと楽しい思いに浸った。

わたしは被災者である。これからその思いをかかえて一生生きていくと思う。その中でしっかりと生きていく自信もある。この頃、その思いが強く、しかも希望だけはいつでも持っていて、一日一日を闘歩していきたい。そう自分に言い聞かせている。

ともかく列車の中は、至るところに色とりどりの造花が飾られ、車窓からは梅雨まじかな風景が目映っていた。

あれから二日経ったばかりなのに、列車の中でいい時間を過ごせたあの場面が、そして「華の会」の皆さんと楽しい思い出を作った。しかも生き生きとした「華の会」の皆さんの表情が心から離れないでいる。

いまも列車の中のわきあいあいとお喋りした、そんな些細な時間なのに、なぜか心に残るのである。

ふと思い出すのは、何年か前に「三陸の小旅行」というセンター星雲の企画で、旅をしたことがいまでも鮮明に記憶している。

とにかく、このまま列車の中で、三陸の旅情に浸っているような気持ちになって、良質の時間を過ごせたことが今も心にある。



海の星幼稚園児  
三鉄車両内で楽しむ 3月13日

2012・6・記

## 「ドコモ市民活動団体への助成（環境分野）」募集案内

本年度は、NTT ドコモ創立 20 周年の節目を迎えることから、お役様と社会への感謝をこめて、「環境を守る」をテーマに地球環境保護に取り組んでいる市民活動団体への助成を行います。

★応募受付期間 2012年6月15日～7月31日

★助成対象活動 「環境を守る」をテーマにこれからの地球や地域の環境のための活動

- 1、省エネ、再生可能エネルギー導入の推進など、低炭素社会の実現に向けた活動
- 2、リデュース・リユース・リサイクルなど、循環型社会を形成するための活動
- 3、森林管理、里地・里山づくり、希少生物の保護など、地域の生物多様性の保全活動
- 4、化学物質・有害物質対策により地域住民の安心・安全を確保する活動
- 5、環境教育や環境情報の発信など環境コミュニケーションを促進する活動

★1 団体あたりの助成額は 100 万円を標準とし、最高 200 万円まで可能とする。

★助成対象団体 法人格を有する NPO 法人（8 月末までに法人登記が完了見込み団体）

複数の NPO が連携した協働事業で、地域の中間支援組織が代表申請団体と協働グループ

★助成対象期間 2013 年 2 月 1 日～2014 年 1 月 31 日に実施する活動が対象です。

★申請書送付先・問合せ先

NPO 法人モバイル・コミュニケーション・ファンド

〒100-6150 東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー 29 階

Tel 03-3509-7651 fax03-3509-7655

ホームページ <http://www.mcfund.or.jp/>